空と大地の境目がはっきりとする時季となりました。雪に悩まされ、雪を楽しみ、雪を利用する、この町の、この時季の風物でしょうか。

展覧会のお知らせ

常設展示

「小川原脩　自伝風な展覧会－わがふるさと〈倶知安〉」開催中

小川原脩さんを温かく包んでくれたふるさとの情景と、遥かなるチベットの地で古い時代のふるさとの姿と重ね合わせた情景など、作品を通してお伝えしております。

企画展示

「想像する展覧会3－不思議・ふしぎ、この絵なんだろう？」

何を描いているのかわからない、見れば見るほど不思議な絵だ、一つの作品からはさまざまなことを想像することができます。今回は、「植物園」「馬」「原始の世界」の3つ構成で作品を展示しました。わからない、といって素通りできない何かがその作品には秘められています。

2月11日（火・祝）まで開催。

「くっちゃんART2014」

さまざまな画家の多彩な技法による作品を集めた展覧会です。今回は、新たに3名の画家の作品が加わりました。また、海外の5名の作家が出品しました。国際色豊かな展覧会となりました。

会期：2月15日（土）～3月23日（日）

ミュージアム通信
小川原脩記念美術館
☎21-4141　FAX 21-4142
URL www.town.kutchan.hokkaido.jp/town/somoa/index.jsp
倶知安風土館
☎22-6631　FAX 22-6632
URL www.town.kutchan.hokkaido.jp/town/huudokan/huudokan.jsp

開館時間は9時～17時
（入館は16時30分）
2月の休館日
4, 12～14, 18, 25日

木田金次郎美術館　☎0135-63-2221
木田金次郎生誕120年
「生誕120年読んで・観る木田金次郎」開催中
「第19回ふるさとこども美術展」
2月1日（土）～2月16日（日）

冬のナイトオープン
2月15日（土）午後8時まで開館

西村計雄記念美術館　☎0135-72-2525
「西村計雄　和菓子色の世界」開催中
「第10回箱絵展（公募展）」
2月14日（金）～3月16日（日）

海と山と田園と　－ミュージアムロード情報－

町長室から

平成26年の新年を迎え、早いもので1カ月が過ぎました。

日々、豪雪に見まわれ、住民の皆さまは除雪作業に大変ご苦労されていることとお察し申しあげます。もうしばらく除雪作業は続きますが、事故などないよう気をつけて作業をしていただきたいと思います。

各スキー場では、世界に誇るべきパウダースノーのゲレンデを満喫するため、国内外からのスキーヤー、スノーボーダーでおおいににぎわっています。絶好のコンデションで楽しんでいただけているのではないでしょうか。

新年早々おしのびで、キャロライン・ケネディ駐日米大使が来町され、家族でニセコでのスキーを楽しんだそうです。ニセコは今や世界から注目されている国際リゾート地です。正に私達の宝の山です。

また、2月22、23日には今年で26回目を迎える冬の一大イベント「雪トピアフェスティバル」が、今回は旭ヶ丘スキー場において開催されます。毎年好評の「水面滑走トライアル」などのイベントや今回初の「ぴたっと?タイムレース！」など、楽しい催しが目白押しです。是非、お誘いあわせのうえお越しいただき、楽しく盛り上がりながらこの寒さを吹き飛ばしましょう。

現在、平成26年度予算編成作業を行っております。厳しい財政状況が続いていますが、住民サービスの維持・向上を目指し取り組んで参りますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

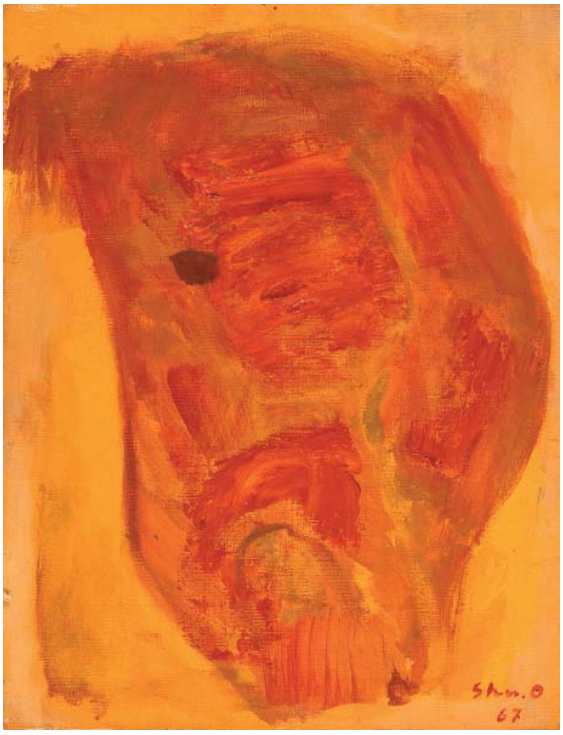
まだまだ寒い日が続きますが、体調には十分注意され、お過ごしください。

福島世二

感動の一点

『横顔』

1967年　小川原　脩　画



小川原脩は好んで動物を描いた。とくに、図体の大きい農耕馬は小川原がなじみ親しんだ動物である。1967年から1970年頃にかけて、オレンジとグリーンの絵の具を厚く塗りこんだ「馬」が描かれた。極端にデフォルメされた「馬」の顔は悲喜こもごもの表情とも云える。小川原が小学生になりたての頃、自宅のすぐそばの小学校の片隅の桜の木につながれていた馬に草を喰わせようと近づいたとたん、頬っぺたを噛まれたそうだ。それ以来、馬に対しては畏敬の念を抱きながら馬とは一定の距離を保つのが最良との教訓を得たと云う。小川原の「人間も、そうなんだ」という言葉が印象に残った。

ふるさと探訪　371回

あの時代（とき）　この時代（とき）

その55『停車場通りの情景』11　昭和39年ごろ

日本海からの湿った空気が、ニセコ山系の上空で過度に濃く冷却され、麓の町には「これでもかと」雪を降らせます。とくに、1月から3月にかけて人びとは「これでもか」と降る雪を「これでもか」と除雪します。極寒の日が続くと、流雪溝が凍りつきその機能を果たすことができなくなります。昭和30年代までの除雪と云えば、降り積もった雪をそのままにしておき、踏みしめた雪の上を人びとは移動していました。荷物を運ぶ「馬そり」もまた軒先以上に積もった雪の上を滑り落ちないよう気をつけながら移動したものです。昭和36年1月11日から、停車場通りで初めて清掃用のトラックと砂利運搬用のダンプ2台に雪を積み、排雪が始まりました。トラックなどへの雪積みすべて人力で、作業効率も非常に悪い状況でした。停車場通りの除雪にブルドーザー、ロータリーなどの大型機械が導入されたのは1年後のことでした。

公民館３階図書室
10 ～ 17 時（月曜休館）

今月の新書

五峰の鷹　安部　龍太郎

ノボさん　小説正岡子規と夏目漱石　伊集院　静

存在しない小説　いとうせいこう

虹の見えた日　澤田　ふじ子

書楼弔堂　破暁　京極　夏彦

櫛挽道守　木内　昇

凍る炎　アナザーフェイス５（文庫）　堂場　瞬一

軍師官兵衛　１　前川　洋一

大切なこと、ちょっと言わせてね　青木　邦子

中村　メイコ

ディア・ライフ　アリス・マンロー

★２月27日（木）は図書整理日のためお休みです。

絵本館　10 ～ 18 時（水曜休館）

『かあちゃん取扱説明書』　いとうみく

今月のイチ押し絵本！

かあちゃんはほめると機嫌がよくなる。とにかくほめること!!かあちゃんの取扱説明書を作ればぼくの思い通りになるかもしれない。小学４年生のてつやはかあちゃんの観察を始めた。

今月の特集

『手島圭三郎の本』

北海道紋別市の出身です。「神々の物語」や「北に生きるどうぶつたち」のシリーズで世界的にも高い評価を受けています。木版画で描かれた北海道の凛とした動物と自然の美しさに心惹かれます。

今月のこびとの森

■日時／２月22日（土）11時～

大型絵本
　のりものいろいろかくれんぼ
　ひなまつりのおともだち
　ぼくをさがしに・・・

紙芝居

OHP

★２月25日（火）は図書整理日のためお休みです。

～野菜不足はお手軽野菜で解消 !! ～

もやしとえのきの熱々とろ～りあんかけ

１人分　エネルギー 93Kcal
塩分 1.8g

ご飯にかけて丼ぶりにしてもいいし、豆腐などにかけてもおいしいですね。すぐ火が通るので、パパッと出来上がるのも魅力的です。

昨年のいきいきライフ検診の食生活アンケートで気になったのは野菜不足です。野菜不足の原因として、「わかってはいるけど実行はなかなか…」という方も多いと思います。「野菜は高いからね～」という声もよく聞かれます。毎日食べる野菜の値段が上がるのは困ってしまいますね。野菜は便秘予防や、血糖値の上昇を抑制するなど、生活習慣病予防をしてくれます。値段が高いデメリットではなく、食べることのメリットを見つけて、毎日の食卓に野菜を取り入れていきましょう。

あまり値上がりしない、もやしとえのきがメインの冬にピッタリのメニューです。ぜひ作ってみてください。

栄養士　岩井麻未

✽材料（４人分）

もやし……１袋
えのき……１袋
にんじん……1/2 本
ひき肉……100g
ねぎ……１本
しょうが……１かけ
しょうゆ……大さじ 2.5
味噌……小さじ１
豆板醤……お好みで
片栗粉……大さじ１

✽作りかた

①えのきは石づきを切って、半分に切る。しょうがはすりおろし、ねぎは小口切りにしておく。にんじんは千切りにしておく。

②フライパンにひき肉入れて炒め、油が出てきたら、しょうが、にんじん、えのき、もやしを入れて炒める。

③水１カップを入れて、調味料を入れて味付けをし、水溶き片栗粉でとろみをつける。最後にねぎをちらして完成。

■発行・編集　倶知安町企画振興課広報広聴係　☎ 0136-56-8001
公式ＷＥＢサイト http://www.town.kutchan.hokkaido.jp
✉ info@town.kutchan.lg.jp　■印刷　（有）旭太陽堂印刷